

優れた素材資源を活用し更なる発展

～自然災害やコロナ対応^なと苦境乗り越え、今後の展望語る～



高梨哲彦町長が、無投票での再選を果たした。これは、1期目の働きを町民が大きく評価したことによるものと言っている。自然災害に伴う新庁舎の建設地変更や新型コロナウイルス感染症への対応など、数多くの課題に直面したが、職員と力を合わせて苦境を乗り越えてきた。2期目となる今期も、防災道の駅整備事業など大型事業が控えている。町民の期待を一身に背負う高梨町長に、今後の町政展望を聞いた。

■1期目を振り返って
令和元年東日本台風により甚大な被害を受け、災害からの復旧復興にパワーを使ったことがまず思い出される。新庁舎の建設地移転も大きな決断だった。その後は新型コロナウイルス感染症が流行し、その対応に追われたが職員と共に力を合わせるべく乗り越えてきた。

また、既存観光施設のブラッシュアップを進めた。

■新庁舎の建設地変更について
道の駅奥久慈だいの内装資源がある。磨き方やPRリニューアルを行ったところ、コロナ禍にもかかわらず創立以来の最高益を記録するなど、多くの来場者で賑わった。行政施設も民間施設同様にハード面の整備をしっかりと行わなければならぬ。

■2期目の主要事業について
まずは、防災道の駅の整備。全国39カ所の防災道の駅のひとつに奥久慈だいの駅が選ばれたことは非常に嬉しく思う。

また、河川の改修はまだ道半ば。国が進める久慈川緊急治水対策プロジェクト推進へ町としても協力してまいりたい。

■インフラ整備について
道の駅の整備は利便性向上だけでなく、町民の命に直結すると考えている。一刻も早く手当てが必要な病人をいち早く医療機関へ搬送する。かかげの命を救うことにつながる。自然災害時にはいち早く出動し、ライフラインを守ってほしい。

■建設業へのメッセージ
建設業の皆さまには公共工事を通して安全安心なまちづくりや国土強靱化に尽力いただいている。しかし、建設業の仕事というのはものづくりにだけではない。自然災害時にはいち早く出動し、ライフラインを守ってほしい。雪が降りれば朝早くから塩化カルシウムをまいて、凍結を防いでほしい。

旧庁舎跡へ防災道の駅



◆プロフィール◆

高梨 哲彦 (たかなし・てつひこ)
1968年(昭和43年)9月23日生まれの54歳。
東海大学体育学部社会体育学科(現・生涯スポーツ学科)卒。2019年1月から現職。趣味は町長着任後から始めたロードバイクで、時間がある時は80kmくらい走ることもある。[町のサイクリング需要を活性化させたい]と意気込む。

■防災道の駅について
旧庁舎を解体し、跡地を嵩上げして整備するという大きな計画。防災拠点としての役割はもちろんな、町の賑わいづくりの面でも大きな役割を果たすと考えている。



市街地の空洞化が懸念されるので、活性化に寄与する施設にしたい。駅からも近く、非常に良い立地であると考えている。

すでに町民によるワークシヨップが始まっており、賑わい創出にどのような役割をすれば良いか意見の取りまとめをしているところ。施設の一角に庁舎機能を設けることも検討している。

新庁舎建設の際には近隣自治体の皆さまには大変お力添えをいただいた。この防災道の駅は、大子町だけでなく周辺地域への貢献も考慮した防災拠点として整備したいと考えている。

中心市街地駅前に交流拠点

■中心市街地駅前に交流拠点
当初計画では旧庁舎の隣に新しい庁舎を建設する計画だった。しかし、2019年の東日本台風により河川が氾濫し、庁舎が浸水する事態になった。

私が建設地の変更をしなければならぬと決意したのは、台風があった夜、町民からの助けを求める声が庁舎に多く届いた時だった。庁舎が水に囲まれ、助けに行きたくても行けない。庁舎に避難したいという町民もいたが、それを受け入れることもできなかった。

土地の脆弱性を痛感した。その後、住民説明会を開き高台へ移転したい旨を説明した。当然、反対の声も上がるだろうと思ったが、多くの町民が「よく決意してくれたい」と拍手で賛成してくれた時は、決断が評価されたことを確信した。

■入札制度のあり方や表彰制度について
地元の事業者の方がしつ

かり仕事を受注していただけたことが大切だと思っている。健全な経営を継続していただき、レベラアップにつなげてほしい。

町では20年4月から電子入札を導入するなど、デジタル化を推進し進めてきた。作業を簡略化・効率化することで、受注者と発注者の負担を減らしていきたいと考えている。もちろん、一律でデジタル化すれば良いというものではなく、必要に応じてはマンパワーをかけることも大切。簡略化しすぎると大きなトラブルが起ってしまうようではいけない。

インフラ整備を通して大子町の発展に貢献いたします

(有) 石井工務店 代表取締役 石井 義明 〒319-3361 久慈郡大子町頃藤5766 TEL 0295-74-0718	牛木建設(株) 代表取締役 牛木 直之 〒319-3552 久慈郡大子町矢田162-3 TEL 0295-72-2330	海老根建設(株) 代表取締役 柳瀬 香織 〒319-3526 久慈郡大子町大子1835-2 TEL 0295-72-2608	(有) 大沢工務店 代表取締役 益子 勇 〒319-3366 久慈郡大子町大沢2314-1 TEL 0295-74-0247	大森建設(株) 代表取締役 大森利一郎 〒319-3703 久慈郡大子町上郷1226 TEL 0295-77-0011
(株) 角石 代表取締役 石井 郁子 〒319-3361 久慈郡大子町頃藤5016 TEL 0295-74-1111	(有) 金沢建設 代表取締役 金沢 春美 〒319-3536 久慈郡大子町田野沢316 TEL 0295-72-8976	(有) サイトウ緑地開発 代表取締役 齋藤 靖弘 〒319-3513 久慈郡大子町大生瀬669 TEL 0295-76-0555	(有) 佐藤工務店 取締役 佐藤 哲也 〒319-3526 久慈郡大子町大子771-14 TEL 0295-72-0644	(株) 椎名工務店 代表取締役 椎名 義正 〒319-3523 久慈郡大子町袋田2080-4 TEL 0295-72-3010
(株) 大子造園土木 代表取締役 益子 千枝 〒319-3552 久慈郡大子町矢田910-1 TEL 0295-72-0001	(株) 大藤組 代表取締役 大藤 博文 〒319-3512 久慈郡大子町小生瀬4053-2 TEL 0295-76-0007	(株) 袴田工務店 代表取締役 袴田 伸助 〒319-3703 久慈郡大子町上郷1346 TEL 0295-77-0155	(株) 藤田工務店 代表取締役 藤田 強 〒319-3551 久慈郡大子町池田2804 TEL 0295-72-0365	(有) 益子 代表取締役 益子 正義 〒319-3361 久慈郡大子町頃藤3639-2 TEL 0295-74-0127
益子建設(株) 代表取締役 益子 玉枝 〒319-3704 久慈郡大子町上野宮814 TEL 0295-72-2275	(有) 益子工務店 代表取締役 益子 俊文 〒319-3542 久慈郡大子町初原543 TEL 0295-78-0123	(株) 野内 代表取締役 野内 則之 〒319-3552 久慈郡大子町矢田812 TEL 0295-72-2162	吉原建設工業(株) 代表取締役 吉原 則夫 〒319-3552 久慈郡大子町矢田496 TEL 0295-72-0961	一般社団法人 茨城県建設業協会 大子支部 〒319-3526 久慈郡大子町大子770-4 TEL 0295-72-0442